



君の  
ラスト  
リゾート

R18  
Adults Only

君の  
ラスト  
リゾート



本編には性描写がございます。  
18歳未満の方の閲覧・ご購入はなさないようお願い致します。



公式でない設定がでてきます。  
以上を踏まえた上で「このカルデアではこうなんだ～」と  
軽い気持ちで読んで頂ければ幸いです。



2部までの話やFGO内でのネタバレが多少含まれます。  
ご了承ください。



本編内にて千里眼(麗)スキルによりスター発生しております  
ご了承ください。



12

2017 12

Last Day

フィンマツクールが  
再び召喚された

エリンの守護者  
フィンマツクール、  
ここに現界した

よろしく頼むよ、  
マスター

あの人とは違うこの人は  
以前の記憶を持っていない

よろしく！

時をかける冒険をしたことも、  
恋をしていたことも 全部

それ以外は  
以前と同じ

身技流麗にして  
星煌びやか(小次郎談)

自身が率いる  
ファイオナ騎士団が大好きで

自信満々で明るく  
かなりナルシストで

隙あらば  
鮭を勧めてきたり

ちよいちよい  
生前の奥さんの話や  
モチ自慢を  
聞かせてきたり

九談は  
よしこさん

ちよつとズレた  
ユーモアがあったり

相変わらずマシユに  
一目惚れして  
アタック後に玉砕したり

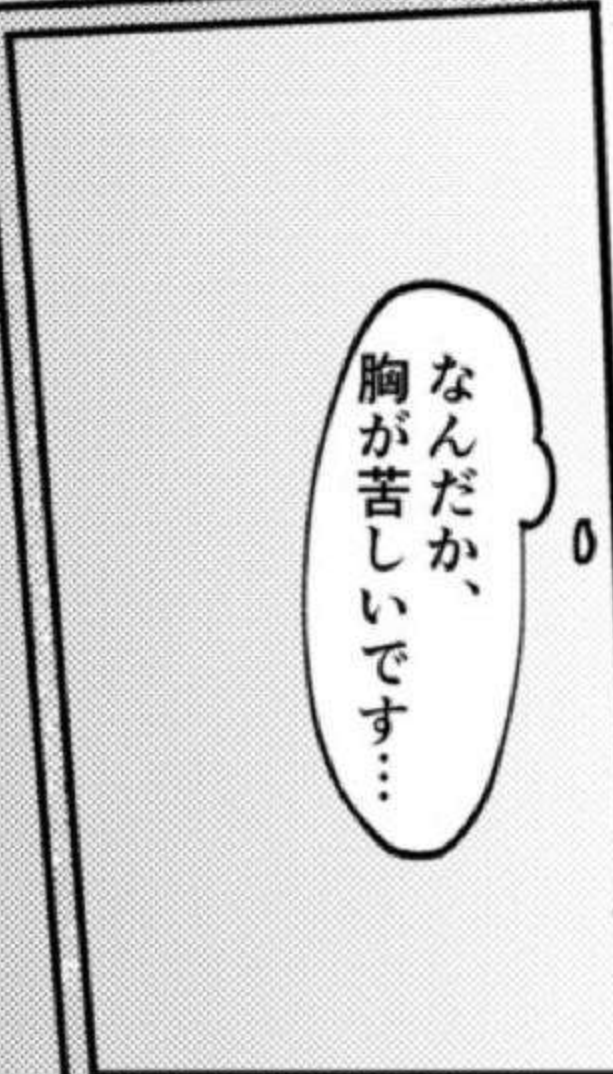
やあマシユ  
ここで会ったが  
百回目

やっぱり  
結婚を考えて  
くれたかな

昨日も一昨日も  
言いましたが  
お断りします!

先輩からも  
なんとか言っ  
てください!







フィンがまた  
召喚されたら  
付き合ってたこと  
内緒にしようって

前から  
考えてたんだ



なんちて！









駿足の勇者、アキレウス！  
見事な槍裁きであった！

この目に掛かれる  
日が来ようとは！

お、おう？



私の騎士団に  
スカウトしたい  
くらいだ！

どうかね？

いやあ…  
遠慮しとくぜ



シャドウポーターでの  
生活が始まって以来、

電力も資源も  
何もかもが足りない  
状況下で

頼もしいよね



それは残念！

さすがだなー

団長やっってるだけあって  
新しい仲間と  
打ち解けてるのも早い

だから！

うちのマシユは  
嫁にやらん！！

随分と可愛らしい  
お父上だ

私を独占したい  
という気持ち  
はわかるよ、うん

勘違いやめて  
くださいー！

Oh my  
Jonan...

可憐なマシユ殿を  
守る騎士に私では  
力不足とでも？

守りに関しては  
かなり自信が  
あるのだがね

貴方みたいなの  
わけわかんないのに  
頼らなくても  
マシユは強いのだ！

それにマシユは私が守る！

守ってる  
つもり...

なるほど

ならば

マシユ殿を守る君ごと  
守ればまるっと  
解決というわけだね

なあに  
昔から嫁を貰う  
時は父親から  
口説き落とすのが  
セオリーさ！

お父上様！

マシユ殿

おろして!!  
バカ!痴漢!

はっはっは  
君は鮭のように  
粋が良いねえ



また、  
昔の夢...

今思えば、  
最初の出会いが  
衝撃的すぎて

あんな関係になる  
なんて  
夢にも思わなかったな

そして思い返せば  
返すほど、最初の頃の私  
かわいくないこと  
ばかり言ってたなあ...

いくらマシユへの  
数多のセクハラ発言に  
腹立ててたからって

フィンもよく  
こんなのと付き合う  
気になったよ...

うわぁ...



鮭はすべて  
解決する!!

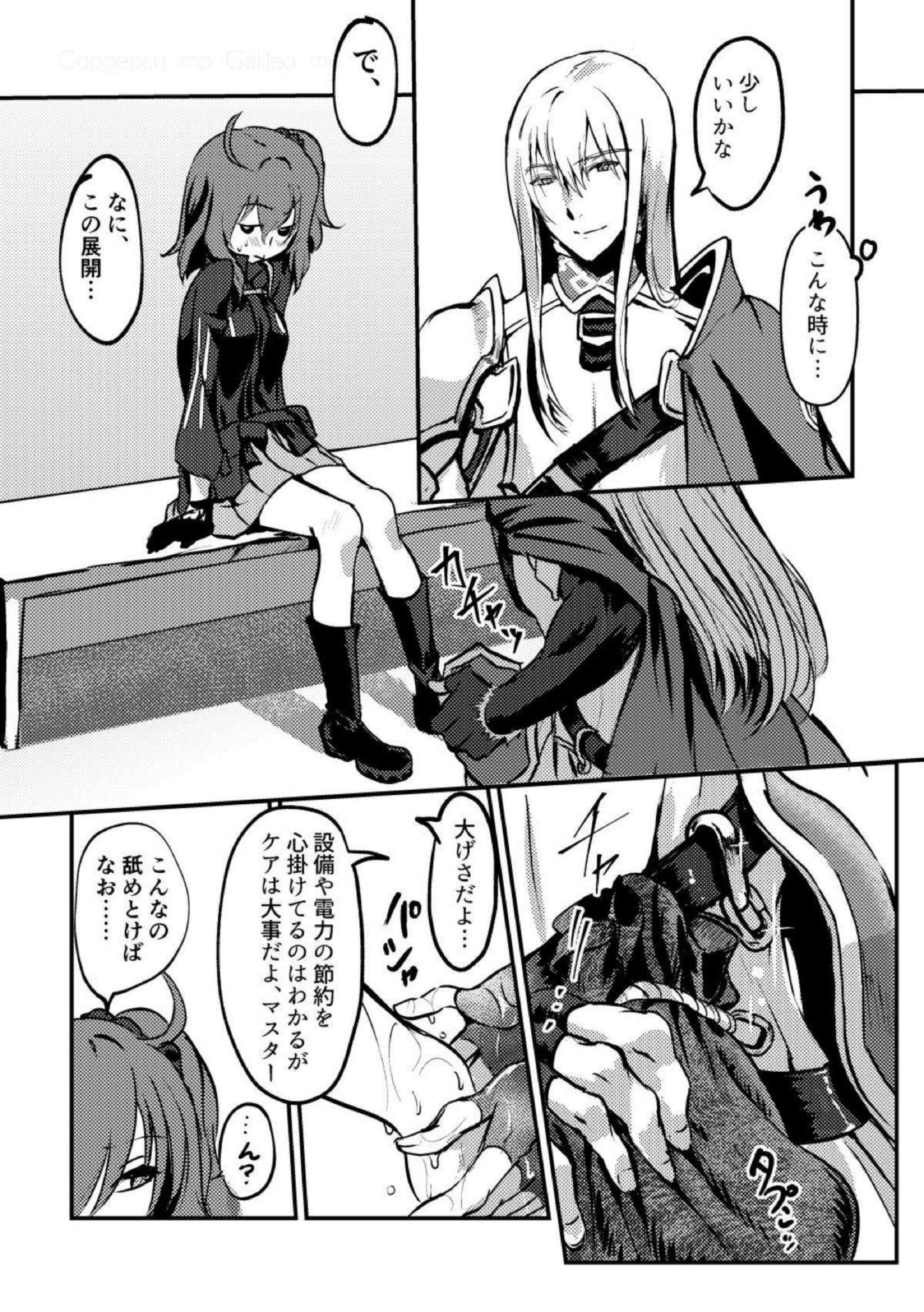
てかただの仲間に  
戻った訳だけど、

考えてみたら  
普通の仲間時代  
ってどんな感じ  
だったっけ...

やあ  
マスター

探したよ





少し  
いいかな

うわ  
こんな時に...

で、

なに、  
この展開...

カヤ

大げさだよ...

設備や電力の節約を  
心掛けてるのはわかるが  
ケアは大事だよ、マスター

10  
ジツ

こんなの  
舐めとけば  
なお.....

...ん?





ふふふじゃあ  
次は手を

ほんとに  
ござるかあ？

そうだよ

そういう意味じゃない！  
言葉の綾ってやつ！



…キスでも  
いいかね？

ふふふふは…



あ…でも  
この感じ



またフィンの  
ペースに巻き  
込まれそうに…



懐かしい…

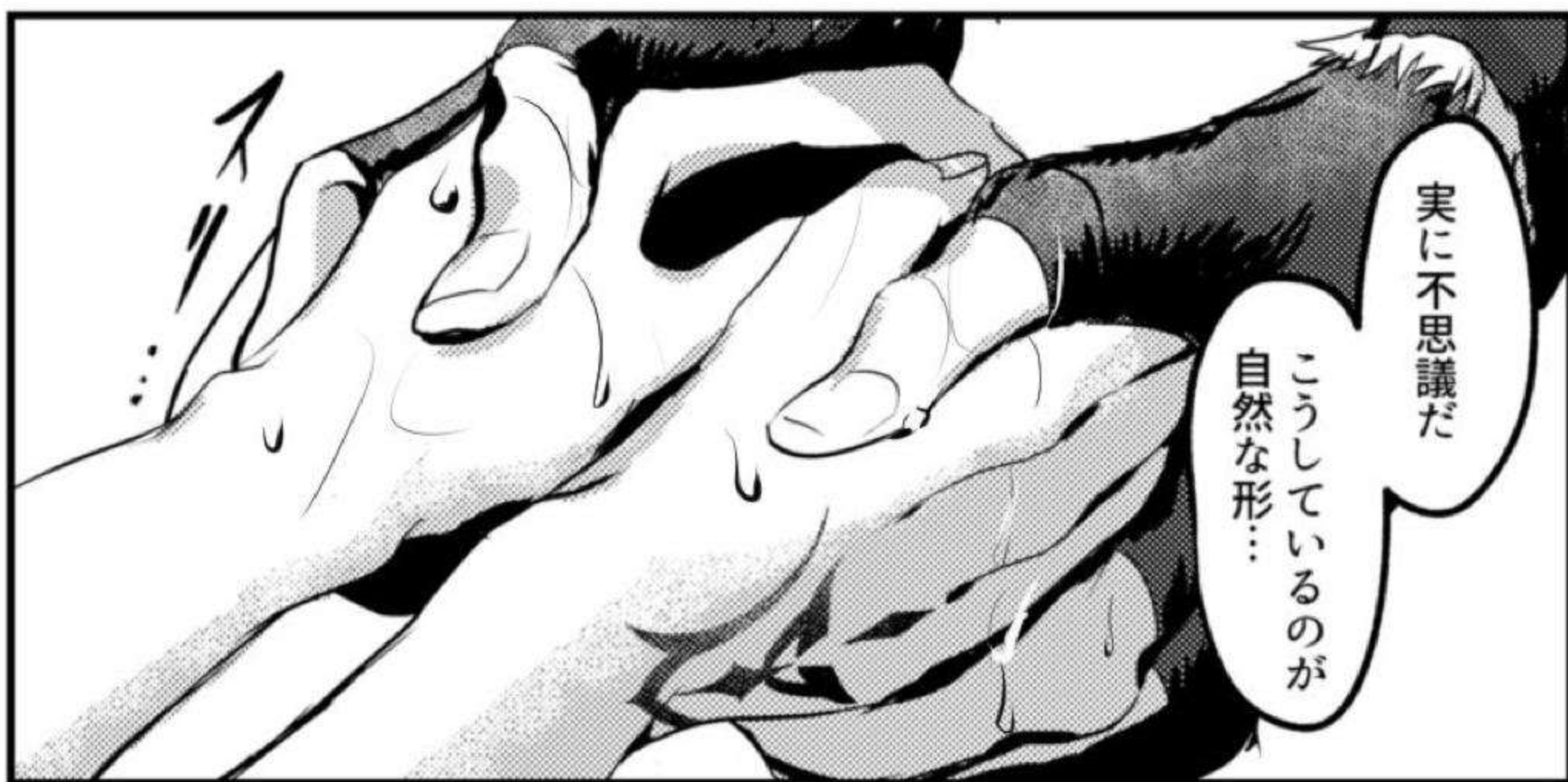


どうしたの？

うん…



♪…



実に不思議だ

こうしているのが  
自然な形…



ようやく  
あるべき所に  
納まった気がして  
ならない

…っ！



じゃ、  
治療ありがとね！

もっとふさわしい子に  
言ってあげなよ

そういうのは



…やだなあ  
それみんなに  
言ってるんでしょ



忘れろ

忘れろ



忘れろ





楽しかったことや  
苦しかったこと、

思い出を築いた個人は  
もういなくなつて

器はそっくり  
同じだけど、  
記憶は一切  
持つてなくて

君を好きって気持ち  
だけが残つた別人が  
傍にいたら



リツカちゃんだったら  
どうする

…ふしぎ遊戯  
読んでる？

あつたりー★  
面白いねこれ！



…やっぱり  
そんな奇跡、  
ありえないと  
思う



ま！  
もしもの話だよ

同じ顔の人間なんて  
普通、いるわけない  
もんね？

$V = \frac{1}{m} \dots$

私なら…







呼んでみたくな  
なってね

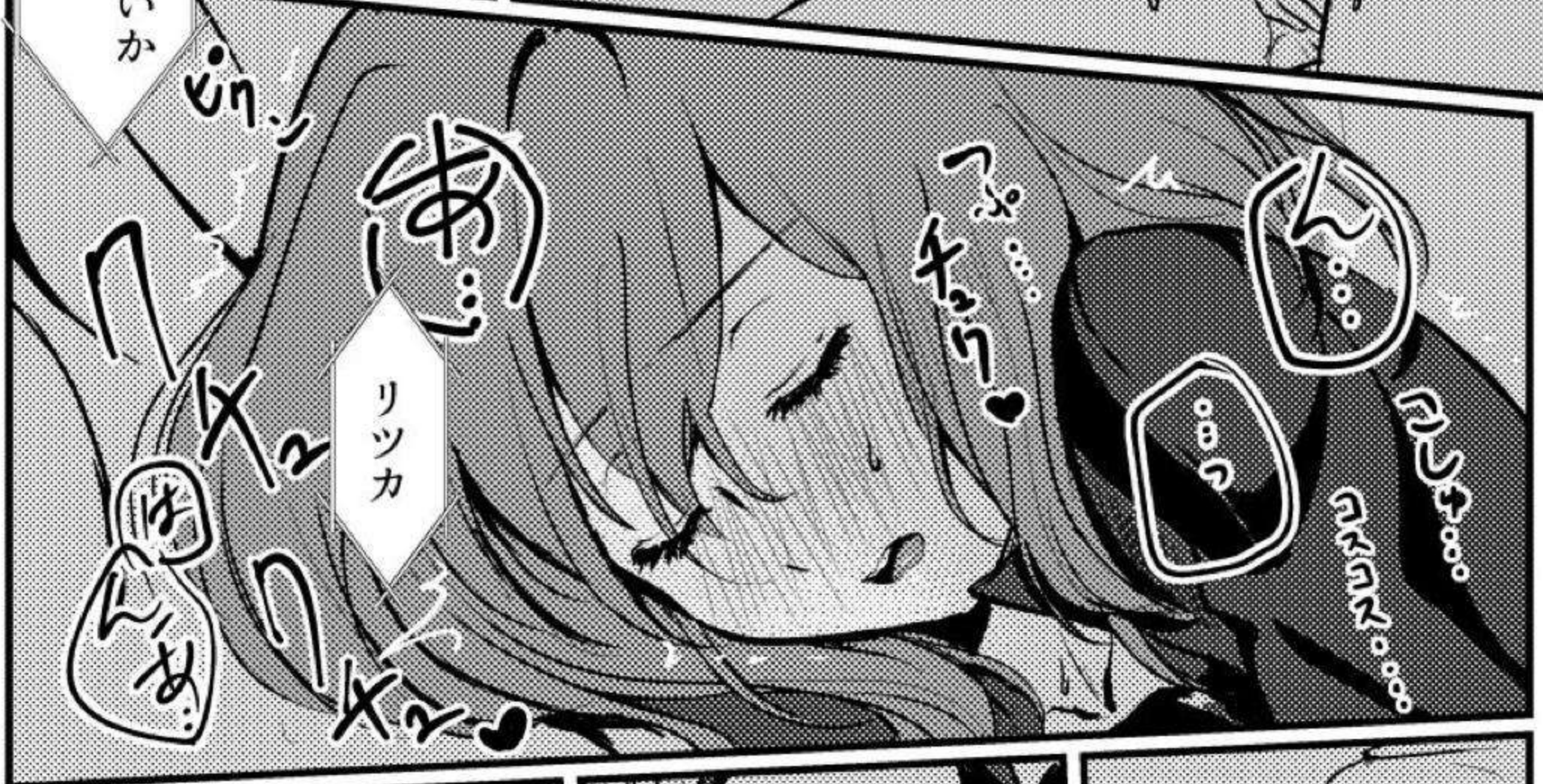
何それ

いいじゃないか  
リツカ



リツカ

なに？

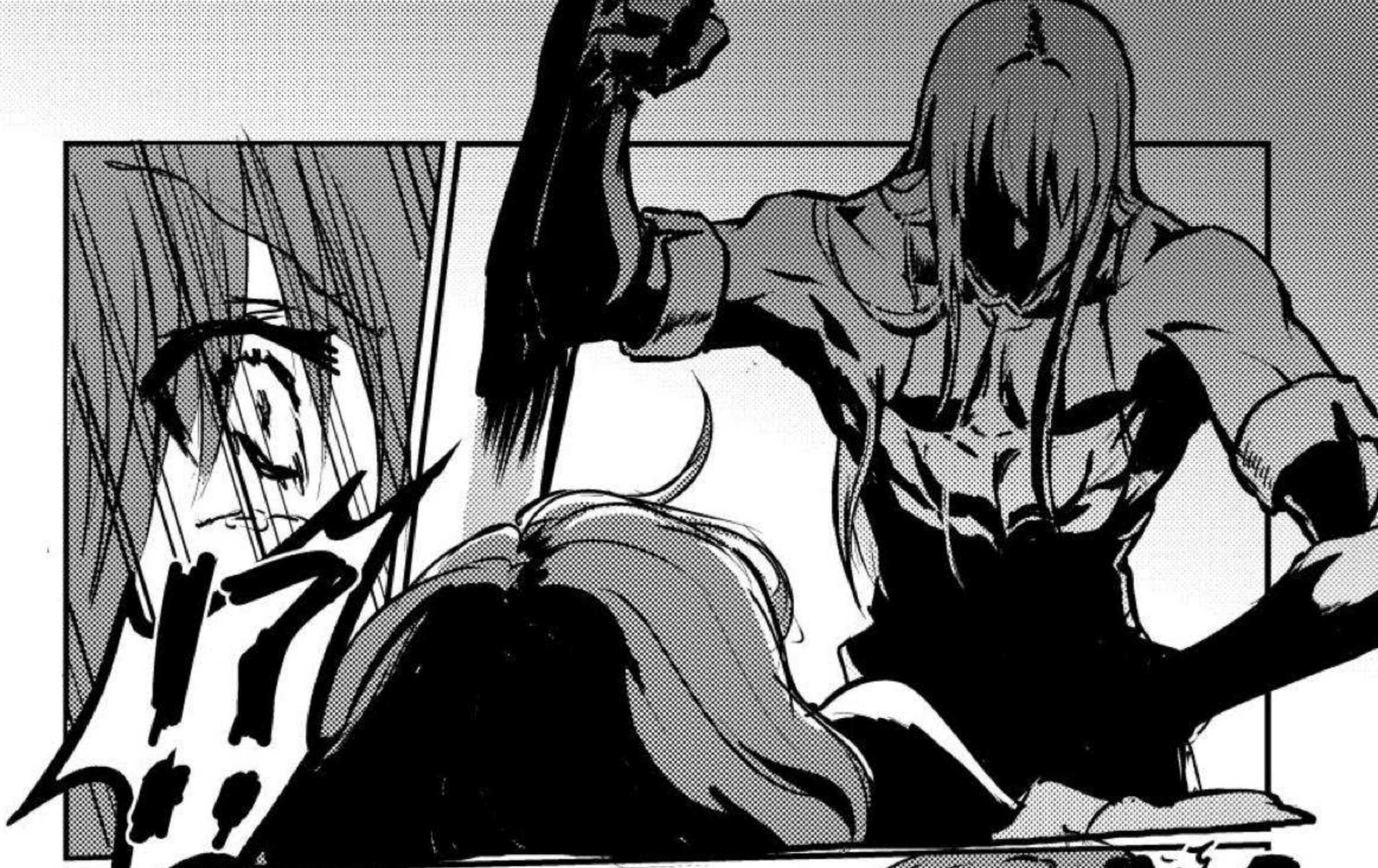


リツカ



やっぱり  
フィンじゃないさや...





な...!?

なんで!?

グッ  
グッ  
グッ

もうっ最悪...!?

ヤダ!

見ないで!

どうして  
こうなの...!







ふんふん...



ふんふんふん...

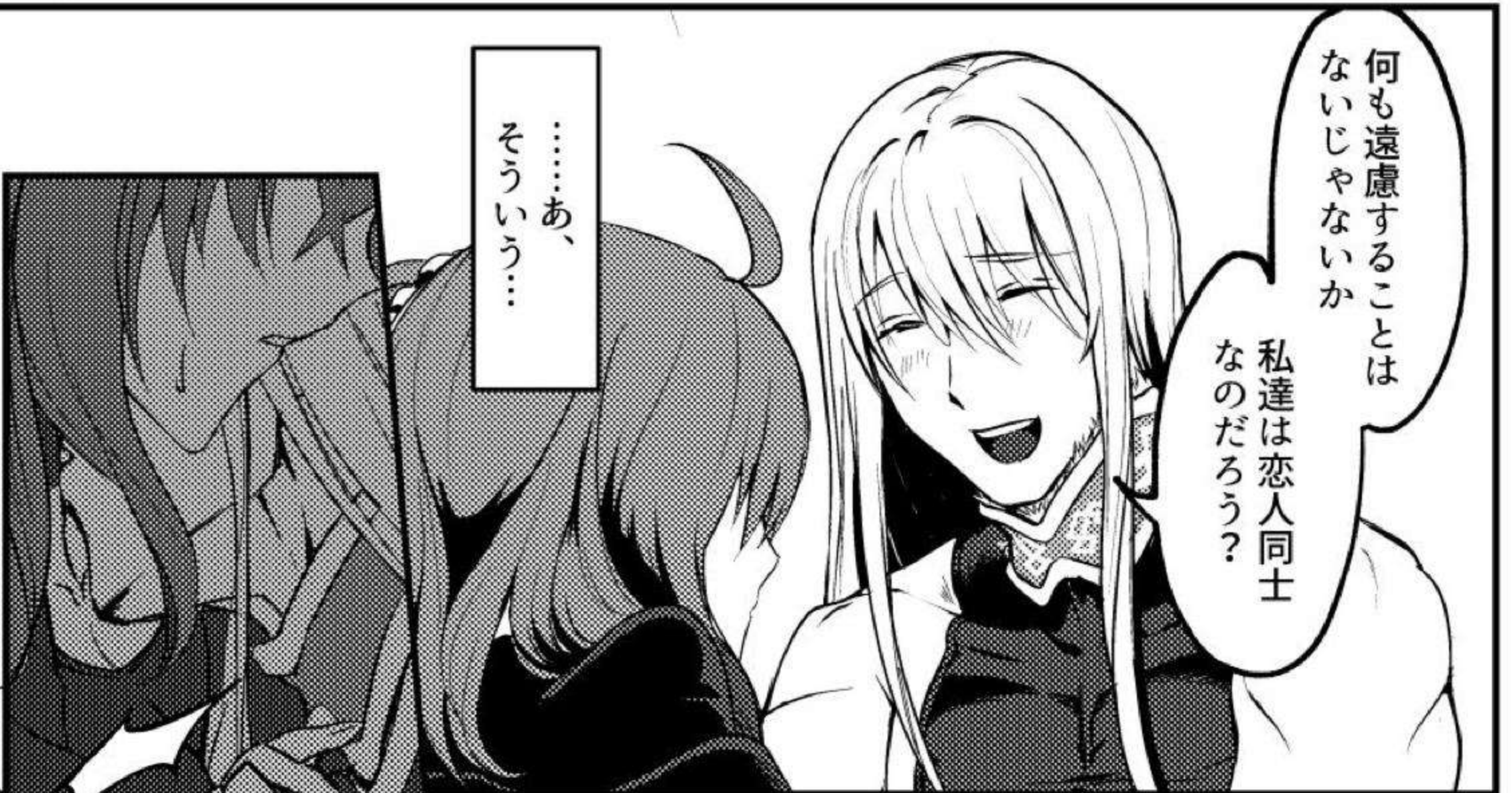


ふんふん



ふん?  
ふん?

なんで...



何も遠慮することはないじゃないか

私達は恋人同士  
なのだろうか?

.....あ、  
そういう...



：誰から聞いたか  
知らないけど、

どうした？



あの、さ

そういうの  
やめよ？

それは前のフィン  
との話で：  
貴方じゃない：

：チヨロそうに  
見えるかも  
しれないけど

私、そういうの  
ムリだから：

：マスターだからとか  
同情とか義理とか、  
そういうのも全部  
いらぬから

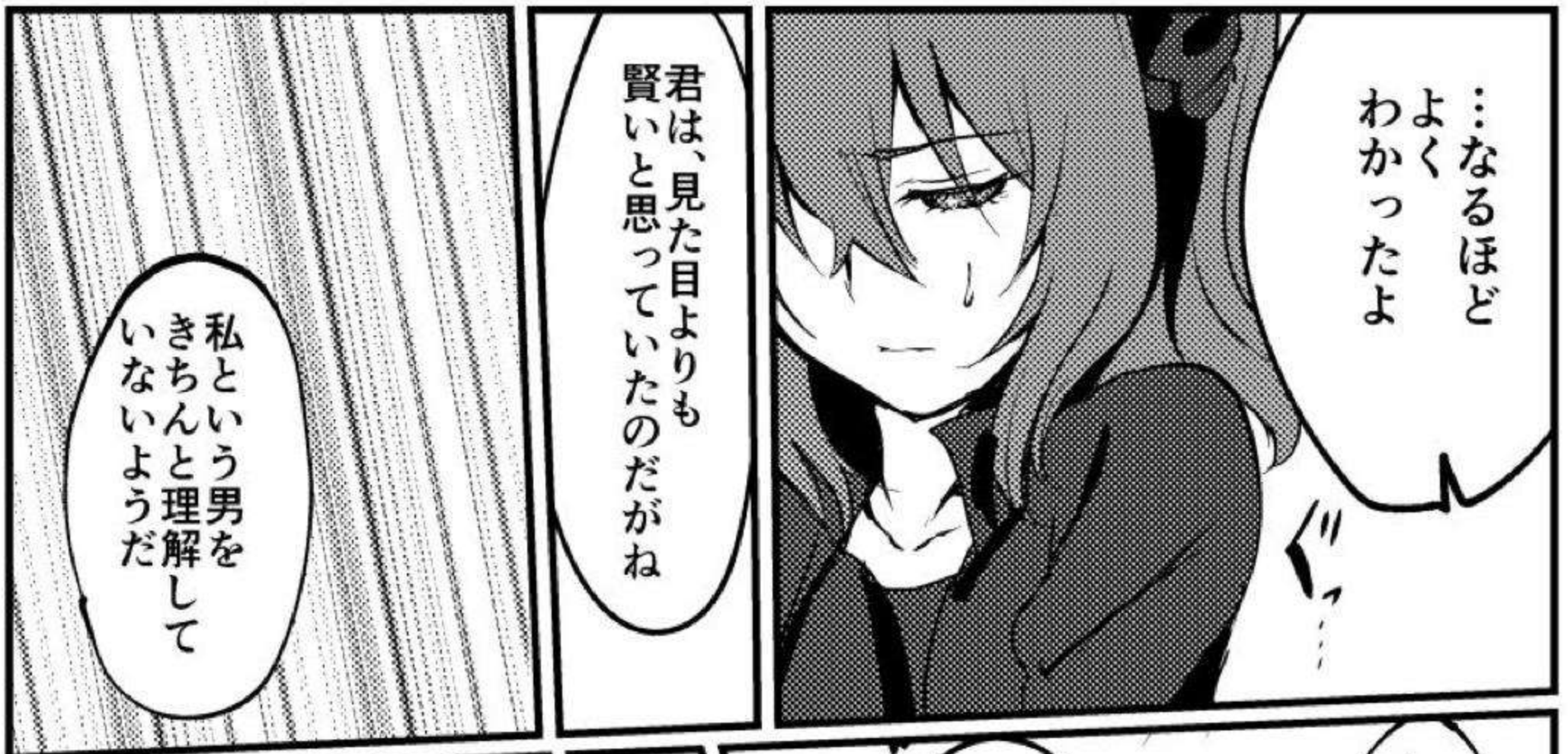


：だからさ、  
私なんかにかまけて  
いないで

好きな人とだけ  
こういうことして

私のことは忘れて  
なかつたことにして  
いいから、

私もちやんと  
忘れる



…なるほど  
よくわかったよ

君は、見た目よりも  
賢いと思っていたのだがね

私という男を  
きちん和理解して  
いないようだ



忘れろ、だと？

一度愛した女を  
記憶の有無如きで  
手放すとお思いか？

冗談はよしこさんだ

カルデアのマスター

…我が恋人



や、やめ…  
こんな…

その顔も身体も  
やめて欲しそう  
じゃないがな



途中だったから、  
だいぶ感度が  
良いね…

んっ  
や…っ  
いっくっ



それともよっぽど  
前の私の教育が  
良かったのかな？

ん、イキそうかね？  
良いよ、そら、

あッ♡  
イ…んっ♡



言わないで…！



それに  
どんだん  
溢れてくる





わからないのは  
君の方だ

私たちは  
相思相愛のはずだ

…!  
!?

…なのになぜ、  
頑なに私を拒む

なぜ、  
私との関係を  
誤魔化そうとする

日を追うごとに  
この靈基を紡ぐカケラの  
一粒一粒が君を呼ぶ

君を知っていると  
…君を欲しいと

…何が君を  
惑わせている？

聞かせて欲しい  
君の、心を

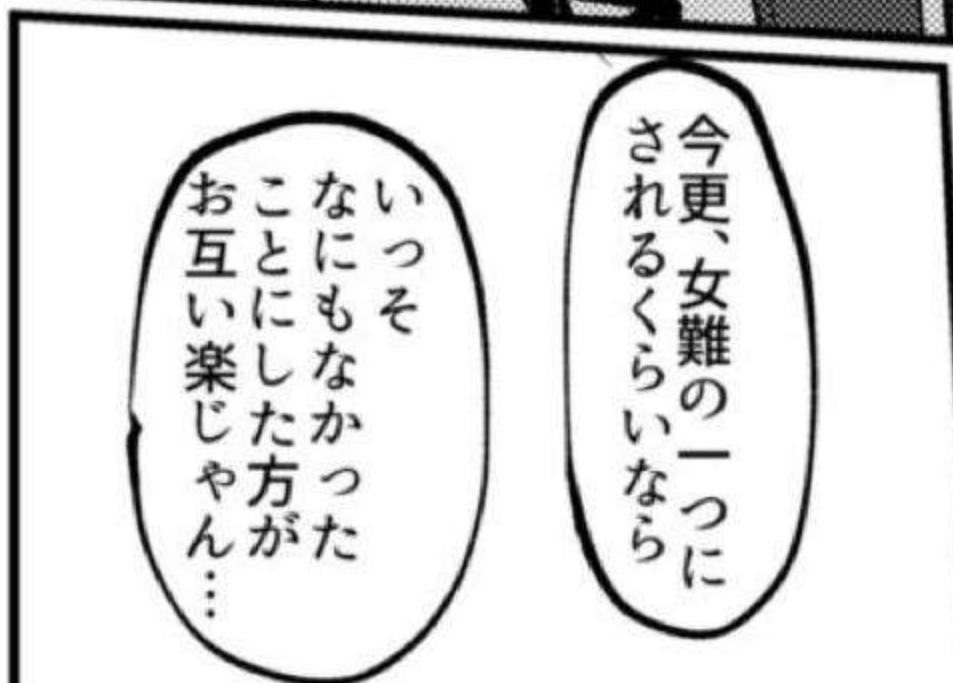
私私  
はは

ただ



フィンに今度こそ

ちゃんと好きの人と  
結ばれて欲しいと…  
思ってた…



今更、女難の一つに  
されるくらいなら

いっそ  
なにもなかった  
ことにした方が  
お互い楽じゃん…



わかってるから、  
私がフィンの好み  
じゃないこととか



嫌だ

私が嫌だ



自分 ■ ただの ■  
平凡なマスターで  
一緒に旅をしたら  
時間がなかったら

私なんて歯牙にも  
かけない存在  
だってことも



気にならない  
わけないだろう

…愛おしく  
ないだろう  
わけがないだろう

どれほど君を  
大切にしていたか、  
物語る証が

あらゆる所に  
点在すると言うのに



時を駆ける旅の記録や

不思議なほど  
この身になじむ、  
心地良い魔力…

君に触れたあの時  
確信したよ

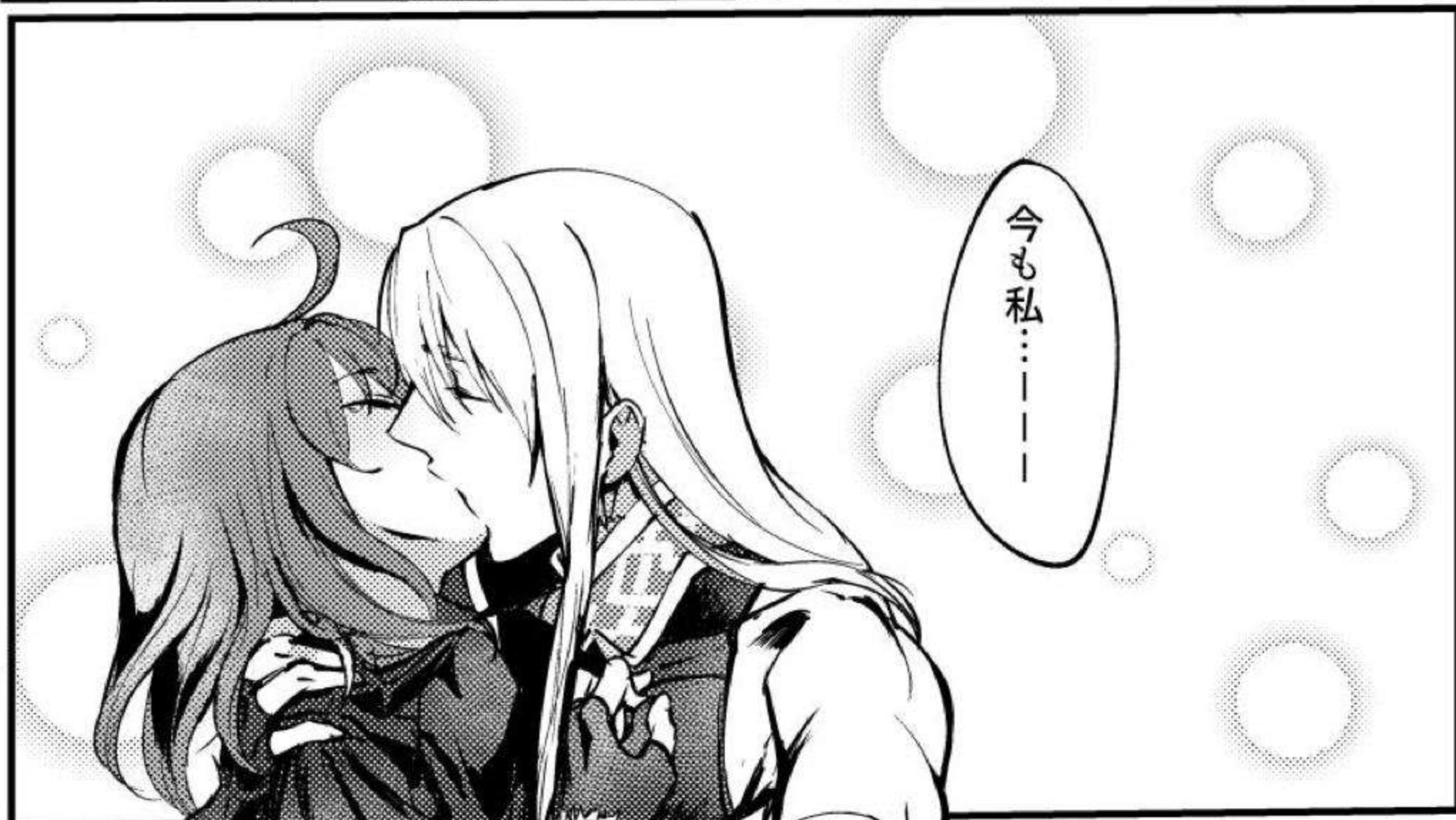
君がそうだと

それとも

君との思い出を  
持ち合わせて  
いない私では、

君に愛を告げる  
資格がないのか？







いや、その…  
そんなきれいな  
身体じゃないって  
いうか

なぜに今頃  
隠そうとする？

カルデアに  
いた時より  
生傷とか多いし…

なんか、  
緊張して…

考えてみたら  
このフィンとは  
初めてだし…



ふふふ  
何を今更

それも君の戦いの  
証じゃあないか

全て、  
見せて欲しい





フイニが  
やったんでしょー!

ほう、ここが  
良いのかい?

随分と  
寐られたようだね…



ああ、君の中は  
しつかりと私を  
覚えてくれてるね

温かくうねって、  
早く奥まで来いと  
歓迎してるよ

それに主人と  
違って素直だ

サキテゾー

……  
私だって

ん?



あの時

フイニが再召喚に  
応じてくれて

ホントに、  
嬉しかったん  
だから…







濡れてしまえばいい



元より手放すつもりは毛頭ない!

君と過ごした私も

今ここで君を組み敷いているのも

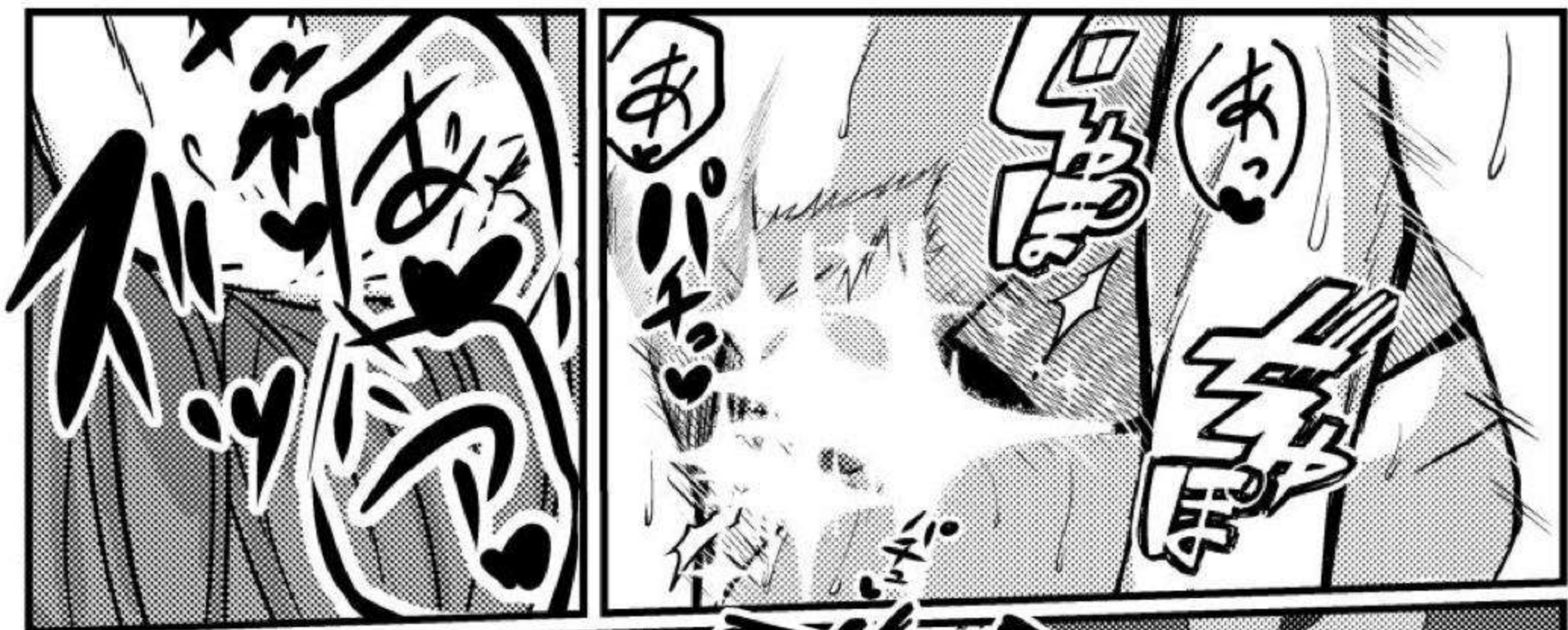
全部含めて【私】だ



好きだ

リツカ







まだ  
抜かないで...



んっ、  
あぁ...



フリググ  
グググ

!?  
ニヤヤ



では  
リクエストに  
お答えして...

ま  
ま  
まってえ



それ  
やばい...

んっ  
んっ



私の想像以上に  
えっちな子なん  
だねえ...君は!

ふふ  
こういうのも  
イけるのか

↑



ところで

妄想の私とは  
どんなことを  
したんだい？



ヤダ!!  
なんで今  
そんなこと！

映像の私の声を  
聞きながら悩ましげに  
私の名を呼ぶ姿、  
思わずテンション  
上がってしまったよ

しかし、  
妄想の私程度では  
物足りなさそう  
だったね？

ああ、是非とも  
知りたいなあ！

言わないで！



ガァァァ

え...!?

さつき1人で  
シテた時だよ



本物がこうして  
いるんだ、

妄想なんかじゃ  
できないことを  
しようじゃないか

どうして欲しいか  
言ってごらん

ほら♡

グググ

ん♡

ん♡

うっ...



誓ってくれ  
リツカ

二度と  
私を忘れるなどと  
言わないと

私の元から  
去ろうとしないと

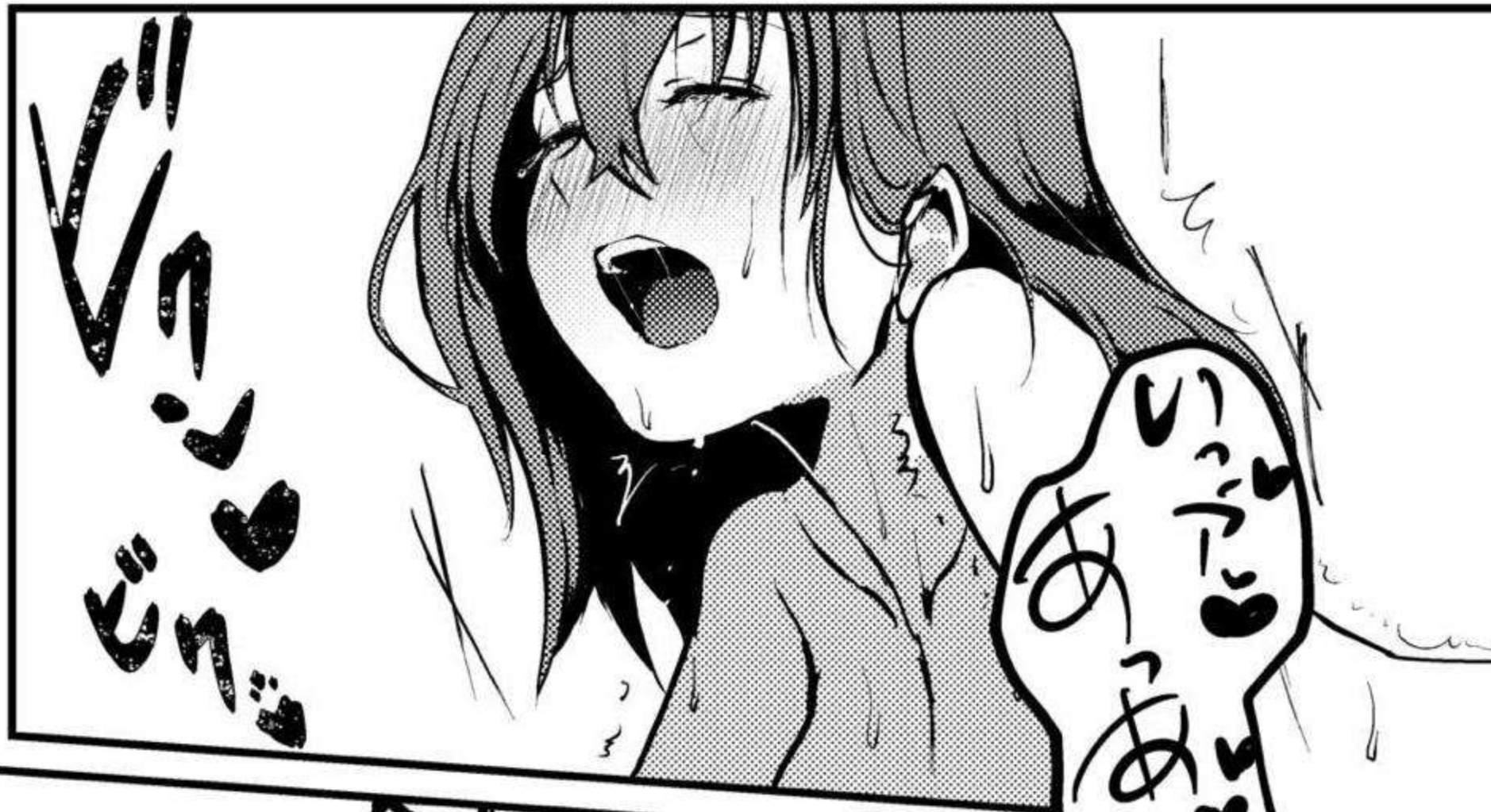
…一人で全てを  
抱え込まないと

ちか

ちか、う  
からあつ

いっちゃん  
いっちゃん♡  
あつ♡  
イク♡  
ファイニ♡  
あ♡





それからリツカは  
眠りにつくまで様々な  
話をしてくれた

カルデアでの話、  
旅の話

別れ際、  
これからも大丈夫だ  
と伝えたこと

それでも皆に宣言した  
通り「大丈夫」と  
歯を食いしばって  
耐えていたら

いつの間にか、  
嬉しい時にまで  
我慢していたこと

以前の自分が  
どんな反応していたか、  
わからなくなっていたこと

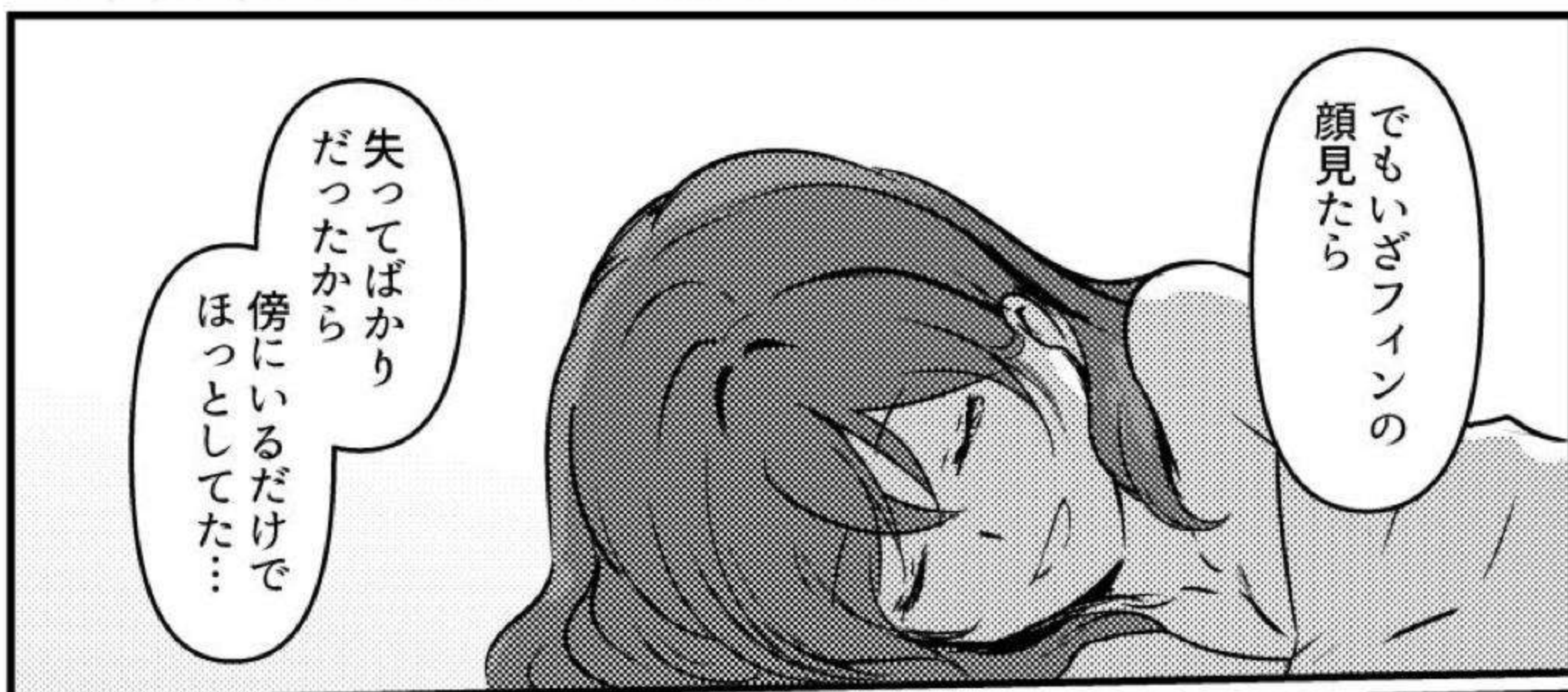
たくさんの人々の  
犠牲を乗り越え  
人理を修復  
したのに

故郷も  
カルデアも  
仲間も失い

今度は奪う旅が  
始まったこと

そんな弱い気持ちに蓋をし  
鎧を重ねた自分を、  
私に剥がされそうで  
怖かったそうだ

…以前の私も  
そうしたのだろうか。  
したんだろうなあ



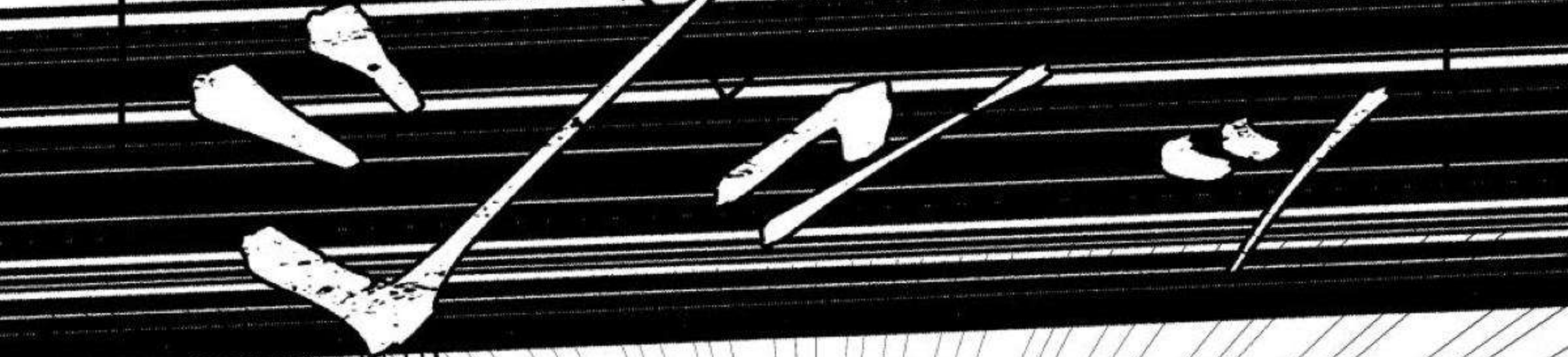
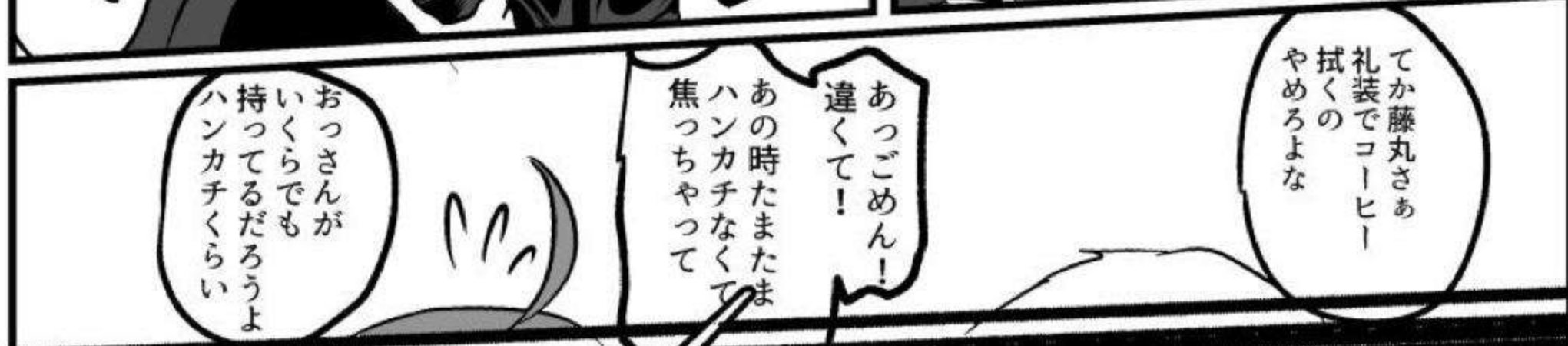
でもいざフィンの  
顔見たら

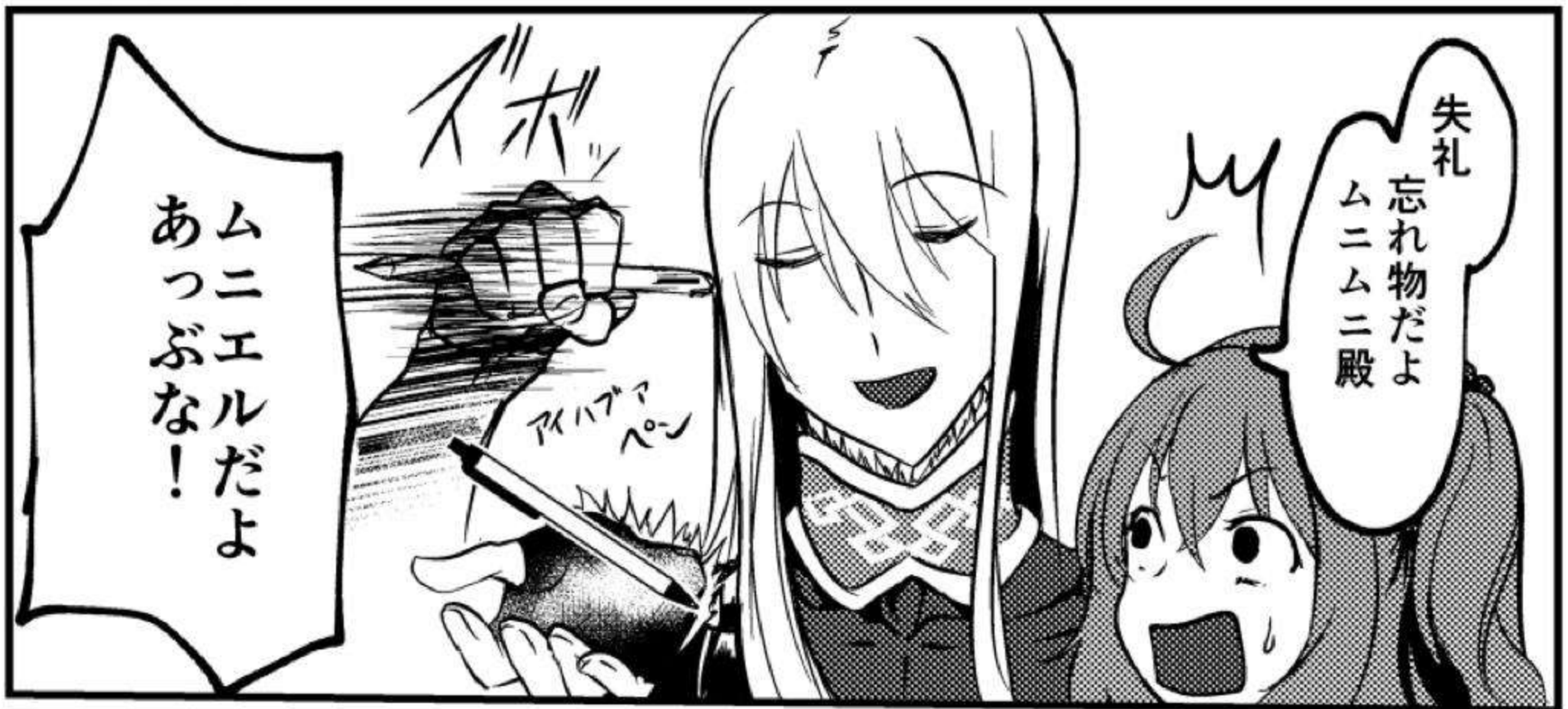
失ってばかり  
だったから

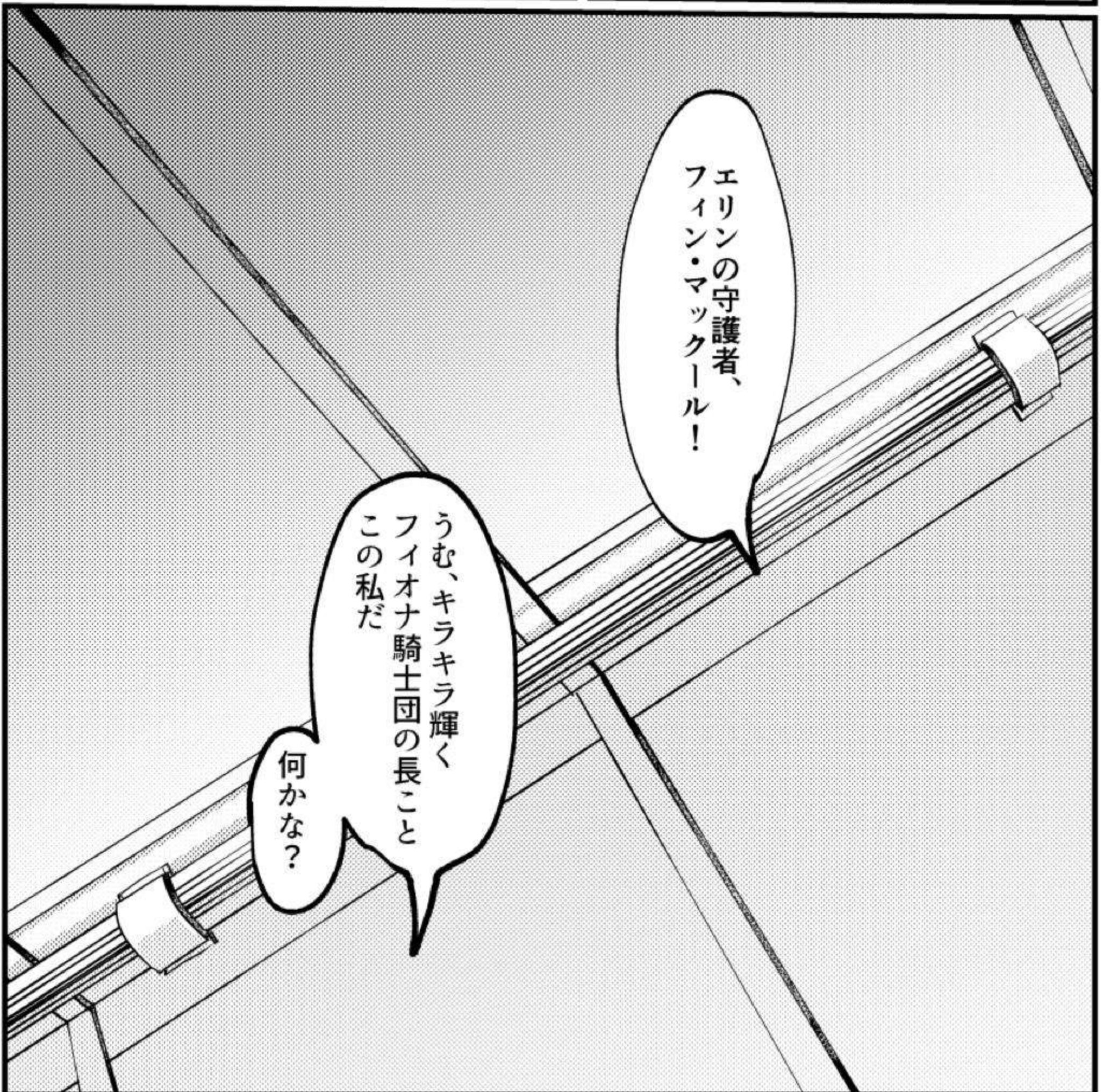
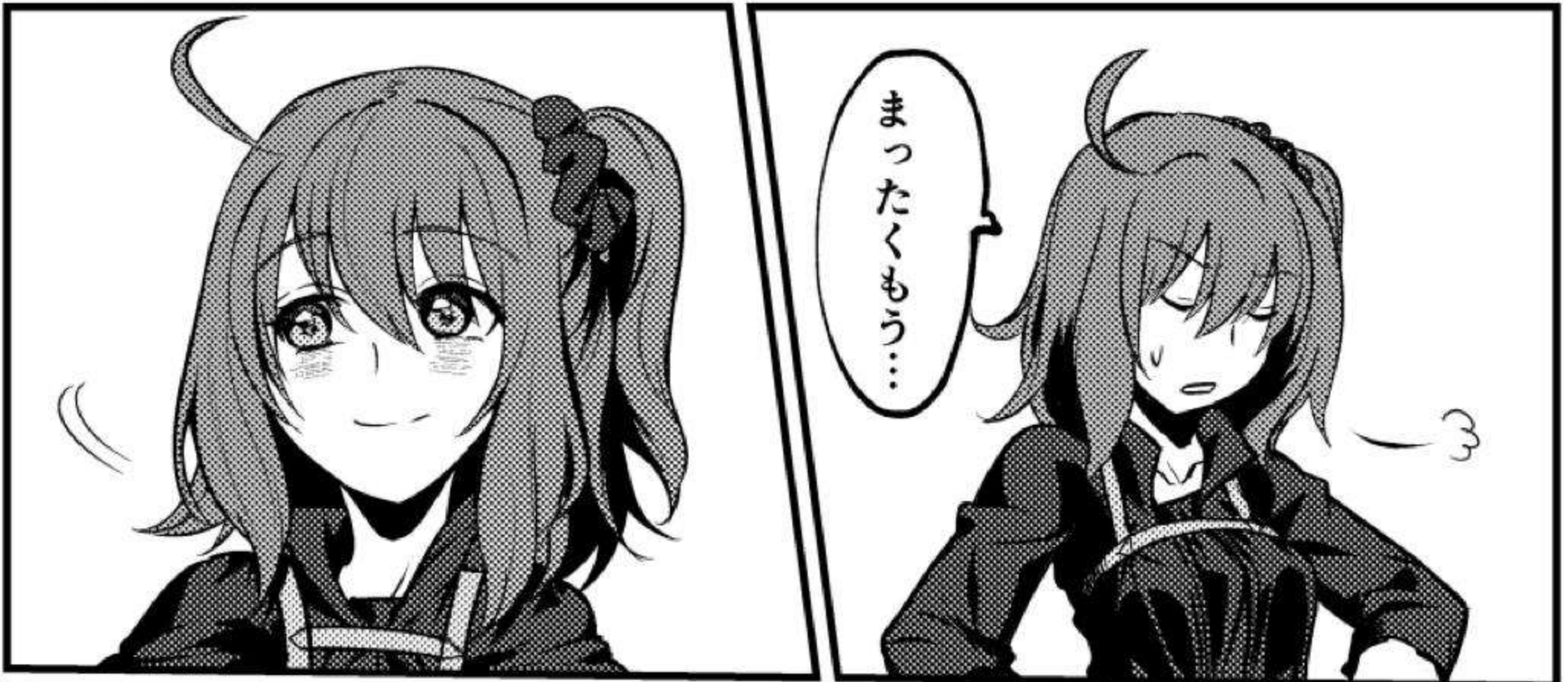
傍に  
いるだけで  
ほっとしてた…



帰って  
きてくれて  
ありがとう













マスターとはかつて恋仲だったのではないかと  
かむかむで推理したのだが  
明確な証拠がまだない

そこで過去、一緒に旅をしていた時の記録映像から何かヒントを探すことにしたわけさ

当の本人は どうにもものりくらりと私を避けることだしね



私からは何も申し上げることはできません

…ですが

過去の記録映像が残されています

先輩のことが知りたいのでしたらそちらを…

旅が目に見える形で残るというのもなかなか良い物だな

おっ！私とデイルムツドが敵側にもいたとは！

これは面白い！



さすがは私だ  
向こうについても  
実に優美！

美しい女性二人

おいおい  
敵軍の私よ、

好みはあれど  
その流れでマスターを  
女性の数に加えないのは  
いくらなんでも失礼だろう

…

私にしては  
随分まわりくどい  
やり方をしていると思う



マスターは毎晩、  
電子機器に保存された  
サーヴァントで溢れ  
賑やかだった頃の  
カルデアの映像や写真を  
眺めながら眠りにつく

その中に時折、  
私と仲睦まじい様子の  
映像も眺めては、  
肩を震わせている



本物がここにいるというのに

誰も真実を話そうと  
しないが、  
確信がある

そして私はこのじりじりと  
胸を焦がす感情の名を  
知っている



だから  
どうしても  
知りたい

いっそ  
君の気持ちだけでも良い

私をまだ  
愛しているのか、  
それとも過去のことと  
振り切ったのか





# Coppepan mo Galileo mo

## あとがき

この度はお手に取って頂きありがとうございます。  
またまた今回も性癖詰め込んだほぼ自分へのご褒美本です。  
実はこの本で真っ先に出来上がったのがこのあとがきになります。  
前々から描いてみたかった話の一つだったので、ようやく形にできました。  
忘れもしない、絶望の2017年年末、その悲しみを抱えたまま迎えた年明け…  
「サーヴァントは召喚のたびに別人のようなもの。記録を記憶のように持っていたとしても  
完全なる同一人物では決してない。限り無く“別人に近い同一人物”もしくは  
“同一人物に近い別人”という設定が明らかにされた時から、  
やはり召喚のたびにサーヴァントは…という壁にぶつかることになる…。  
なら座に帰らなきゃいいんだね！じゃーうちのカルデア鯖は帰りません！  
と思った矢先に鯖は帰るし年末の2部序章のカルデア大爆発で虚無と化した一年でしたね！

虚無の塵の状態からせめてアマーバに戻るまでの間に色々考えました  
ぐだ子ちゃんが主人公である限り戦いは続くし、  
その中できつとサーヴァントとも再会するでしょう。  
相手が忘れて真っさらになっても、絆10マックスまで溜まった絆レベルは嘘つかない！！  
そんな思いで、今回は記憶がなくても絆レベルに惹きつけられて  
再び恋をするルートで描いてみました。  
何かしら働くに違いない…という一筋のかけらが繋いだ縁に  
すぎた妄想を形にしたのが今回の本になります。  
この本描いてる最中に例の絆レベル0バグ事件が起こったのも面白かったですw  
そういうのもあるのか！と

## 3章クリア後追記：

新しい拠点も見つけてカルデア一行に帰る場所ができて本当によかったですね！  
本当に！！！！良かった！！！！  
これからどうなるのか益々楽しみですね…！  
ルルハワにニューヨークに鬼ランドに、描きたいものがどんどん増えてく…！

## ガリレオ

### 【君のラストリゾート】

発行日： 2018/12/30

サークル： コッペパンもガリレオも

オークション、フリマアプリ出品・無断転載・複製・複写  
などの行為を禁止致します。



Copperan mo Galileo mo

